

川越地区防災拠点施設及び 川越地域コミュニティ交流センター建設について

桜江地区が、島根県が推進する「小さな拠点づくり」のモデル事業の対象として選ばれました。目的としては、令和2年度から5年間、この事業に取り組み、桜江地区のコミュニティ（協議会）エリアの協働によって生活機能が維持され、互いに支え合う仕組みづくりをつくることで、住み続けられる地域を実現することです。

（テーマ・・・①自主防災力の構築 ②若年世代の定住促進 ③高齢者の生活利便性を高める仕組みづくり）

今後のスケジュール（予定）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
測量・造成設計	←→		
建築実施設計	←→		
現施設解体撤去		←→	
敷地造成工事		←→	
進入路整備工事		←→	
駐車場整備工事			←→
建築工事			←→

この事業では、平成30年7月豪雨により被災した「川越地域コミュニティ交流センター（川越地区防災拠点施設）」を建設する計画も同時に進められています。

5月27日、建設についての説明会がまちづくり協議会役員会に合わせ行われました。協議会では、建設委員会を立ち上げ、会議を2回開催（6/4と6/12）、今後、市役所と協議等を重ねていきます。

今後の経過については、地区広報誌「五望の郷」でお知らせします。

《視察に行ってきました》

6/16、川越地区防災拠点施設建設にあたり、平成27年に建設された松平の防災拠点施設へ川越の建設委員7名が視察に行ってきました。川平の連合自治会長に当時の話を頂き、当時の状況など伺いました。とても参考になりました。今後、川越の拠点施設が少しでも使いやすいよう市と検討していきたいと思えます。



第63号
令和2年
7月発行
発行・編集
川越まちづくり
協議会
(通算349号)

川越地区人口
(R2.5現在)
男性 239人(±0)
女性 277人(-2)
計 516人(-2)
世帯数 275(-3)
高齢化率
54.07%



高齢者庭木剪定

川越センターグラウンド清掃作業のお礼

6月21日（日）交流センターグラウンドの清掃作業を行いました。当初14日の予定が雨で延期になり、一週間延期になったにも関わらず、早朝より沢山の地域の方々にお手伝いいただき予定通りに作業を終了することが出来ました。

今回は、コロナの感染防止の影響もあり、高齢者の庭木剪定も同時に行われました。

お手伝いいただいた方々は、各自治会、高齢者クラブ、川越グラウンドゴルフクラブ等々50名余りでした。

お陰様でグラウンドとその周辺がとても綺麗になりました、暑い中、有難うございました。



環境整備部
婦人会

第一回婦人学級で ゴキブリ団子作り

R2.6.26
14:00～

新型コロナウイルスの関係で心配でしたが、まちづくり協議会環境整備部から依頼されていたこともあり、三密や熱中症に気を付けながら、婦人学級を開催しました。

原田前会長を講師に、工夫や作業の指示を受けながら、かわいいゴキブリ団子を約3,500個が出来ました。

7月下旬には、各家庭に環境整備部から配布される予定です。



文・婦人会長 田野美恵子さん

青少年健全育成協議会だより

教育文化部
より

7月は、青少年の非行・被害防止全国強化月間です。

多くの子供や若者は、自己の夢や希望に向けて努力していますが、家庭・社会の教育力の低下、大人のモラルの低下が少年非行の凶悪化や低年齢化、又、子供や若者の規範意識や社会適応能力の低下に繋がっていると指摘されています。

子供・若者の健全育成には、何より大人の意識改革が不可欠であり、大人一人ひとりが自らの問題として取り組む必要があると思います。

『伸びる子に 親が社会が よい手本』



啓発用語をご理解いただき、大切な川越の子供・若者の健全育成にご協力頂きますようお願い致します。

夏の交通事故防止運動

運動期間：令和2年7月1日(水)～7月21日(火)

《運動の重点》

- ① 子どもと高齢者の交通事故防止
- ② 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ 飲酒運転の根絶
- ④ 過労・脇見運転の防止



広げよう 事故ゼロしまねの
おもいやり

新型コロナウイルス感染予防による 交流センター利用制限緩和について

6月19日に、「江津市主催イベント等の対応および施設の利用制限の方針」が更新され、これに合わせて交流センターの利用については、次のとおりとなりました。

1 利用条件 ① 3密（密集、密接、密着）を回避した上で使用する。
[具体例] 人との間隔を出来るだけ2m（最低1m）空ける。
定期的に換気する など

② 参加者全員が「健康観察表」に記入する。

2 適用期間 令和2年6月19日(金)～7月9日(木)

《利用者へのお願い》

* 手指消毒については、可能な範囲で協力をお願いします。

* 使用器具の清掃・消毒についても可能な範囲で協力をお願いします。

特別低額給付金制度 申請について

江津市では「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の特別低額給付金事業を5月より実施しております。

この事業の申請期限が8月14日(金)までとなっております。手続きがまだの方は、期限までに済ませましょう。

《お問合せ先》

江津市役所 政策企画課 政策企画係
Tel (0855) 52-7925
Fax (0855) 52-1380

六月の課題 雨・響く・上・空・流れる・自由吟
雨よ降りみどりの大地守るため 左右田千代子
五月雨に春の植え物活気づき 小笠原かおる
雨待つて二日も振ればもういらん 原田ミツヨ
換気扇響きおでんの具が踊る 小松 健治
上からの教えを受けて生きた 横田 純枝
上等な菓はないかこのコロナ 窪田キミエ
上を向いてあるこう曲を口ずさみ 榎 清子
星月夜見上げ躓きそうになる 井上 松美
席順に上下はないと丸くなる 尾原美和子
青い空の田植えも無事終える 山藤 照恵
蛇口から流れる水を信じてる 高橋 麗子
電動車二台仲良く庭先に 平田千恵子
夕方のお寺の鐘に手を合わせる 中島 栄子
シルバーのマークに恥じぬ免許証 佐藤 泰子
カリカリとエビセン小さい歯がのぞく 高橋久美子

さくらえ番傘川柳誌上大会
のご案内
(七月三日)
《課題》 強か・波・メダル・みんな
(各二句)
(かななみ川柳会7月教室はお休みです)

スイレンが見頃です！

交流センター内(水の国)の池のスイレンが見頃となっています。開いているのは午前中だけで、午後になると閉じてしまいます。

その他、水草の一種である浮葉植物の「アサザ」も見頃です。名前の由来は、朝に花を咲かせることからきているという説や水の浅いところに生息することから浅く咲くという意味からきているという説もあります。別名「ハナジュンサイ」とも言われています。初夏から夏にかけて黄色い花を咲かせます。アサザも朝だけ開花し、午後になると閉じ、また晴れた日だけ開花し、雨の日や曇りの日は開花しません。池の畔には、モリアオガエルが卵を産み付けていたり、この時期は色々楽しめます。



30	27	24	23	21	20	17	16	10	2
木	月	金	木	火	月	金	木	金	木
まめなくん体操 午後1時半～	いきいきスポーツ(ボールエクササイズ) 午前9時45分～	川越銭太鼓同好会 午後7時半～(渡会館)	海の日 交流センター休館	絵てがみ教室 午後1時半～	古文書に親しむ会(総会) 午前11時～	大正琴の会 午前10時～	パソコン教室 午後1時半～	手芸の会 午前10時～	パソコン教室 午後1時半～ 桜江小PTA懇談会 午後6時半～

七月行事予定